



With you



●●●●●●●● はりまいのちの電話の相談受付時間が午前10時からになりました ●●●●●●●●



はりまいのちの電話

相談電話

079-222-4343

毎日 10:00～翌日1:00



自殺予防いのちの電話

フリーダイヤル

0120-783-556

毎日 16:00～21:00

毎月10日 8:00～翌日8:00

なご

和み楽しく生きたいあなたへ

講 師 和宗総本山四天王寺 執事

愛染堂勝鬘院 住職

山岡 武明 氏

今回の公開講座では、聖徳太子建立の和宗総本山四天王寺より、執事・山岡武明氏を講師にお迎えしました。四天王寺の「絵堂」に描かれた松本健吉画伯による「聖徳太子絵伝」をもとに、聖徳太子のご生涯とその教えを、スライドを用いた「絵解き説法」の形式で、わかりやすくご解説いただきました。

天の神様が知っている、地の神様が知っている、私の心が知っている

聖徳太子の絵伝には、ひざまずいてお父様に深々と頭を下げる、幼き太子の姿が描かれています。ほかの子どもたちが恐れて逃げていく中で、太子だけはその場にとどまり、「申し訳ございません」と素直に謝っているのです。逃げようと思えば逃げられたかもしれませんが、でも太子は、ちゃんと自分の行動を受け止め、謝っている。たとえ過ちを犯してしまっても、言い訳をせず、嘘もつかず、正直な心で「すみません」と詫言いで、新たな一步を踏み出せばいいのです。この場面には、そんな大切な教えが込められています。たとえ上手に逃げ切れたとしても、因果応報は必ず巡って、自分に返ってきます。

だからこそ、自分の行いを正すことが大切であり、尊いのです。太子の教えは、日常の小さな善行にもつながっていきます。困っている人がいたら、助けてあげたらいいんですよ。道に迷っている外国の方がいたら、英語が苦手でも、声をかけてあげる。道にごみが落ちていたら、誰も見ていなくても拾っておく。誰が見ていようが見ていまいが、天が知っている。地が知っている。そして、何より、自分の心が知っている。それでいいのです。

一人ひとりの声に耳を傾けた聖徳太子

絵伝の中には、聖徳太子が36人の子どもたちを前に話をしている場面があります。よく「一度に全員の話聞いて理解した」という逸話で知られていますが、実際には、太子は一人ひとりの話に順番に耳を傾けていたとも伝えられています。そして全員の話聞き終えたあと、太子は改めて皆を集め、自らの言葉で全体をまとめて語りかけました。その時、子どもたちは自分の声が生かされたことを実感し、心がひとつになったといいます。

これは、「耳が良かった」という能力の話ではありません。別々の意見をもつ中で、誰ひとり置き去りにせず、すべての声を受け止め、考え抜いた上で全体を一つにまとめあげる。そのリーダーとしての知性と誠実さこそが、太子の本当のすごさだったのです。だからこそ、多数決でもなく、一人の意見でもなく、すべての声に謙虚に耳を傾けること。それが、聖徳太子の「和をもって貴しとなす」の精神なのです。

私たちの家には神棚もあるし仏壇もある

四天王寺を建てた数年後、聖徳太子は国民を集めてこう呼びかけました。「今、仏教が盛り上がっているけれど、私は神様も好きなんです。仏教の教えを学びつつ、日本古来の神々にも手を合わせることを大切にしましょう」

これは、仏教を広めながらも神道を尊重した太子の思いを示した言葉です。このとき、太子は実際に神社も創建し、神仏習合という在り方を公の場で打ち出されました。私たちの家には、仏壇もあり、神棚もある。この共存の姿こそが、神仏習合の始まりです。そして、これから新たな宗教や文化が入ってくるこ

とがあっても、聖徳太子は「それも受け入れましょう」と語られました。

これは、ただ宗教を「並べて受け入れている」という話ではありません。自分が信じるものだけが正しいとするのではなく、他者が大切にしている信仰や考え方にも敬意を払い、共に暮らしていく。そんな太子の「和」の精神が、今も私たちの文化に生きているのです。たとえば、クリスマスを楽しみ、除夜の鐘を撞きにお寺へ行き、お正月には神社に初詣に行く。こうした文化の在り方そのものが、今も私たちの暮らしに息づいています。



雪が溶けると、春になる 🌸

聖徳太子の旅立ちの場面には、蓮の花に乗って昇天する太子の姿が描かれています。大切な人との別れ、美しい伝説、そして深い愛情の記憶がそこにあります。その別れを目の当たりにした人々は、「光を失った」と感じ、深い悲しみに包まれました。まるでその心を映すかのように、空には皆既日食（地球と太陽の間に月が一直線上に重なる現象）が訪れ、一時的に世界が闇に覆われたのです。

絵伝の最終面には、阿弥陀如来と25菩薩が極楽浄土から迎えに来る姿が描かれています。その天女たちは、太子を讃えるように、空から蓮の花を撒きました。その花びらはやがて地上に降り注ぎながら、白い雪となって人々の心を優しく包み込みました。ここで、聖徳太子の物語は幕を閉じます。でも、ちょっとだけ続きを。

雪が溶けると、春になりますよね。そしてそのとき、人々はようやく気づいたのです。太子の皆既日食は、光を奪ったのではなく、その後に訪れる希望の光を表していたのだと。希望と躍動の春。さあ、みんなで幸せの花を咲かせましょう。

これにて聖徳太子一代記を終わらせていただきます。ありがとうございました。

🌸 講演会アンケートから（抜粋） 🌸

- ・「和を持って貴しとなす」という1400年前の願いが、いのちの電話の精神に通じると、驚きと共に新たな感動を覚えました。ありがとうございました。
- ・輪廻転生についても、そういうことだったのかと思いました。
- ・私は海外生活が長かったこともあり、改めて、日本や日本人は素晴らしく、世界のバランスをとる役割があるのではないかと（？）と思っているので、今日のように、日本に生まれて良かったと皆さんが思えるようなお話をされているのは貴重で素晴らしいことだと感じました。
- ・私たちは「無宗教」ではなくて「多宗教」ということも、言っていただいて初めてはっきり認識することができました。
- ・和の話、魂の奥底でな一るほどと共感できました。
- ・憲法の話は良かった。現在の兵庫県政を聖徳太子ならどう思われるだろう？

講師プロフィール

和宗総本山四天王寺執事。参詣部長として参拝者向けの行事や企画の運営、布教活動に主軸を置いた部門を担当。また、奈良の富雄にある四天王寺大和別院や信貴生駒の高安山にある四天王寺高安山霊園の統括担当として、それぞれの発展に尽力している。



【2024年度 いのちの電話近畿ブロック合同研修会】に参加して

本来は、昨年の8月に開催予定でしたが、予期せぬ台風で延期になり、今年の1月11日に開催されました。はりまいのちの電話からは、相談員3名が参加しました。

研修は、大阪の相愛大学^{そうあい}人文学部准教授の坂田真穂さんによる研修で、自分を高めよう！ お互いを磨こうを！ をテーマにピア・コーチングとセルフ・コーチングの研修が行われました。

①コーチング

「目的地まで馬車で送り届ける」ように、その人が望むあり方（目標）にたどり着く（達成する）よう支援すること。

私達は、自分が納得した決定で無いと、前向きに行動に移せない。しかも、納得できない解決方法を提示する相手に「わかって無い」と気持ちを閉ざしがち。

→自分で決定することが大切。その作業の手伝いをする。

いのちの電話はまさに **コーチング** だと思いました～

★昼食を挟んで、お昼からは、自分の名札に記載のグループに移動して各参加地域の方々6人でテーブルを囲んでのグループ研修でした。

②セルフ・コーチング

自分が望むあり方（目標）にたどり着く（達成する）よう、自分自身を導くこと。新年に立てた目標を92%の人が達成出来ていない。自分の一年間を振り返ることで、現状とゴールが見えてきます。との事で、昨年一年間のスケジュールを各月の印象に残ってるものを書き出し、各月々の頑張った事を書きました。それから、これからの一年の目標を決めて、それを達成する為のプロセスを書いて、お互いに順番に発表をしました。

みんなの昨年とこれからの目標を達成する為のプロセスの発表を聴いて、一喜一憂しました。それが終わると、もう席はそのままで、交流会に……各いのちの電話の現状を交流しました。

★皆様のおもてなしが大変良かったです。お出迎え、お弁当、有田みかんのデザート、お土産のお菓子、申し分無かったです。今年の8月は、はりまが近畿ブロック研修会の担当なのでみんなで力を合わせておもてなしをしなければと思いました。

電話相談受信状況

月別受信件数

(2024年1月～12月)

(件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
通常電話	315	364	346	323	336	320	320	308	321	358	369	350	4,030
フリーダイヤル(毎月10日)	43	28	45	32	24	38	31	24	69	34	38	26	432
毎日フリーダイヤル※1	122	126	101	104	111	100	95	110	96	84	98	107	1,254
合計	480	518	492	459	471	458	446	442	486	476	505	483	5,716

男女の内訳

	男	女	その他	合計
総件数	2,884	2,810	22	5,716

※1 毎日フリーダイヤル相談：いのちの電話では、コロナ禍が続く中、先の見えない感染不安・経済不安等で大変なストレスに追い詰められている方々の声に寄り添うフリーダイヤル相談を毎日16時から21時まで実施しています。

ご支援ありがとうございます

(2024年10月1日～2025年4月30日 敬称略 順不同)

下記の方々から温かいご支援をいただきました。深く感謝いたしますと共にご報告を申し上げます。
電話相談活動を継続させるため、これからもご支援ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

法人・団体

(株)池田屋	シティハウス(株)	濱中製鎖工業(株)
梅津眼科	(有)ジャスティス	播州信用金庫
加古川東教会	(株)Japan Flower Traiding	(株)姫路生花卸売市場
カトリック仁豊野教会	(株)新宮運送	姫路市立ぼうぜ医院
カトリック姫路教会	聖母奉献修道会	姫路野里教会
神澤医院	空地内科院	姫路不動産(株)
弁護士法人 菊井法律事務所	たつの赤とんぼライオンズクラブ	松田土木工業(株)
京見の森クリニック	どいこどもクリニック	(株)みどり不動産
(株)きんでん姫路支店	永井産業(株)	(有)東光印刷
(株)サーブ	中播磨連合自治会	
山陽色素(株)	西山工機(株)	匿名2社
事業委員会一同	日本基督教団 はりま平安教会	

個人

足立 隆子	大竹 妙子	下村 正文	中野 二郎	前田 勝典
荒木 郁代	大西由香里	下山 登久	中村 滋彦	前田 真吾
有川 裕之	大道 照和	杉山 正幸	中山 正美	前田千恵子
石井 要子	岡本 杏子	須藤 俊二	長谷川昌美	前田 正英
池本 史朗	岡本 卓子	勢川 早苗	畑中 和子	松浦 伸郎
石原由佳子	小川 政希	高倉 泰二	浜村 弘子	宮下 直人
石原有美子	尾崎 嘉則	瀧川 泰久	早瀬 光江	宮本 茂
犬賀 武敏	梶野 悦子	竹縄 安子	原 ひろみ	三輪 光代
井上 和彦	梶原 久子	田中 昭夫	原田 悦子	三輪 泰彦
井上 光一	鎌谷 一磨	田中 薫	川西 美子	村原圭伊子
今井 直昭	鎌谷 正弘	田中美智子	播 穰治	森下 伸子
上角 琢治	上谷 桂子	谷 千里	日野 和美	柳川 芳廣
上田 賢一	川上 彰子	玉置 裕之	福永 征秀	藪元 章吾
上田多美恵	北 彰人	近田 道代	福本 攻	山岡 武
魚崎 高広	北田 真希	辻井智枝子	福本 正明	山田 泰三
榎本 恵子	喜多村智美	寺内 孝子	藤尾 瑞穂	山名みどり
江端 益子	衣笠 祥子	鳥居 佳江	藤戸 和孝	吉井 政幸
大内 晋二	清元美都子	中畔 義博	藤森 春樹	吉田 容子
大方 洋子	熊谷 巖	中井 晃	藤原 克彦	吉本 信一
納 正明	栗岡 輝明	中川 敦子	藤原 民子	和田 長平
大島 幸子	坂村 亜樹	中川裕美子	古谷 園子	
大島誠一郎	左納真理子	長坂 澄子	古谷 大輔	匿名5名
大島 寛	澤田 恒	永瀬 隆子	穂積洋一郎	

子どもまんなか社会をめざして

～こどもたちの笑顔を守るために今私たちにできること～

講師

久保田智子 氏（姫路市教育長）

島田 妙子 氏（児童虐待防止機構理事長）

古谷 園子 氏（はりまいのちの電話事務局長）



久保田智子氏



島田妙子氏

日時

2025年(令和7年) 11月6日(木) 14時～16時

会場

姫路市総合福祉会館 5階 第1・2会議室

事務局目誌

(2024年11月1日～2025年5月31日)

- 11月2日 第42期後期養成講座
- 11月3日 相談員カフェ「収穫感謝祭」
- 11月16日 グリーフケア遺族支援DVD研修
- 11月17日 全国研修担当者会議
- 11月23日 あいメッセフェスタ参加
- 12月14日 第42期後期養成講座
- 1月11日 近畿ブロック研修会 和歌山
- 1月18日 第42期後期養成講座
- 1月25日 第42期後期養成講座
- 1月25日 公開講座「なごみ楽しく」
四天王寺 山岡武明 氏
- 2月8日 第42期後期養成講座
- 2月16日 相談員募集説明会
- 3月4日 理事会
- 3月28日 評議員会
- 4月12日 第43期前期養成講座開講式
- 4月12日 第43期前期養成講座
- 5月10日 第43期前期養成講座
- 5月11日 第41期相談員歓迎会（いちご狩り）
- 5月17日 第43期前期養成講座
- 5月26日 理事会
- 5月31日 第43期前期養成講座

※毎月10日「自殺予防いのちの電話」フリーダイヤル
その他 運営委員会、電話相談継続研修を月一回、
研修委員会、統計委員会などの各種ボランティア委
員会を適時開催

はりまいのちの電話公開講座

挑戦こそわが人生

講師

日本初の全盲弁護士

竹下 義樹 氏



日時

2026年(令和8年)

1月25日(日) 14時～16時

会場

アクリエ姫路 中ホール

「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンに
登録しています。」

毎月11日にマックスバリュイオンタウン店に行かれた際
は是非ともご協力よろしくお願い致します。

メール会員募集中

「はりまいのちの電話」では、私たちの活動を応援して
くださるメール会員を募集しています。メール会員になっ
ていただくと、公開講座などははりまいのちの電話のイベン
ト情報の案内や広報紙（PDF）をメールでお届けします。
また将来的に相談員としての参加につながる情報もお届け
します。申し込みはQRコードかはりまいの
ちの電話のホームページからお願いします。

メール会員申し込みQRコード▶

